



姉妹都市インバーカーギル市から訪問団来る!

6月3日、大里生涯学習センター「あすねっと」において、インバーカーギル市との間で「姉妹都市提携20周年記念調印式」が行われました。訪問団は2日～5日まで熊谷に滞在し、各地で異文化交流を行いました。



平成25年度 くまがや環境賞表彰

5月18日、環境の保全と創造にかかる自主的な活動や、環境意識の普及啓発に大きな貢献をされた「熊谷山草会」がくまがやエコライフフェア2013八木橋会場において、表彰を受けました。



風を切り裂き、大空へ舞うグライダー

5月11日、12日に妻沼グライダー滑空場で、市民グライダー搭乗会が行われました。大空に吸い込まれていくように上昇し、優雅に舞うグライダーからの景色の素晴らしさは圧巻でした。



イベント 盛りだくさんで大盛況

5月19日、星川周辺で星川あおぞら市大感謝祭が開催されました。沿道には市内外から集まった飲食店の出店やキッチンカー等が並び賑やかに、また、わんこうどん大会や星川アヒルレースなど様々なイベントで大盛り上がりしました。



B級グルメに大行列

5月26日、熊谷スポーツ文化公園で第3回B級グルメ大会が開催されました。お目当てのうまいものを求めて各店には長蛇の列ができました。今年のかまがや・オブ・ザ・イヤーは、金ちゃんのネギどっさりもつ煮込みに決定!



熊谷警察署と協定を締結

5月28日、熊谷警察署との間で、「大規模災害発生時における市有施設の一時使用に関する協定」の締結調印式が行われました。



ラグビーファンが熱狂!

5月12日、熊谷ラグビー場で「第21回埼玉ラグビーフェスティバル」が開催されました。ラグビースクールや各種試合の他、メインゲームとして埼玉出身のトップリーグ選手による選抜チームと立正大学の試合が行われました。



環境を考えよう、エコライフフェア

5月17日～19日、コミュニティ広場と八木橋百貨店カトリックホールにてエコライフフェア2013が開催されました。環境ポスター展の表彰式や環境啓発等に関する様々な展示が行われ、多くの来場者が興味を持たれていました。



平山家ホテルの夕べ

6月1日、国重要文化財に指定されている「平山家」をもっと広く知ってもらおうと「ホテルの夕べ」が開催されました。琴や琵琶などの演奏が行われ、その音色に来場者の心は癒されました。

おたよりパレット

市報クイズ5月号で寄せられたご意見を紹介します。

テーマ

「あなたのこれという暑さ対策」

今年もまた、暑い熊谷の夏がやってきました。少しでもクールに過ごすために、皆さんが考えた暑さ対策をぜひ、実践してみましょう。※おたよりパレットは、市ホームページでも更に詳しく紹介しています。

▶<http://www.city.kumagaya.lg.jp/>

- タオルに保冷剤を包んで寝ると涼しいです。(40代・女性)
- 家のすぐ近くにあるひろせ野鳥の森公園へ行って過ごすことです。暑さだけでなく、鳥・セミ等の鳴き声に癒されます。(60代・男性)
- グリーンカーテンと打ち水対策です。雨水を溜め、朝夕に散布して暑さを和らぐようにしています。(50代・男性)
- 家の南側にゴーヤを植えて緑のカーテンを育てることで、直射日光を遮り、部屋の温度を抑えられます。また、ゴーヤを収穫できる楽しみがあり、一石二鳥です。(70代・男性)
- 私の暑さ対策は、「午前中」がキーワードです。涼しい午前中に家事や買い物をし、用事を済ませます。(20代・女性)

今月のテーマ、「運動会・体育祭」にいただいたコメントは、「おたよりパレット」や市ホームページで紹介させていただく場合があります。

応募方法

ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマ「運動会・体育祭」のコメントを必ず記入し、7月24日(水)までにご応募ください(一人につき一通)。
※コメントがないものは無効となります。
《応募先》〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課
☒ kohokocho@city.kumagaya.lg.jp
※なお、市内の商店・企業を知っていただくという趣旨で、当選者にはプレゼント引換券をお送りしますので、お店でご使用ください。当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

5月号の正解 ①愛三 ②階段

◆応募総数60通中、正解57通

今月の問題

次の□に入ることばを、それぞれお答えください。
①ひとり一台のエアコンの使用をやめ、涼しい場所に集まって、みんなで夏を楽しく快適に過ごす取組みをクール□□と言います。
②7月1日からJR熊谷駅の改札外側に、電光掲示板を設置し、各情報を発信する□□サイン設置事業を開始します。

今月のプレゼント

株式会社PIP(ピーアイピー)ご提供の、「あついろ!カルタ」を、正解者の中から抽選で10人に提供します。
所在地: 筑波1-157-2
電話: 048-524-1463

読んで当てよう
市報
クイズ

市報クイズでは、プレゼントを提供していただける商店・企業等を募集しています。詳しくは、広報広聴課 ☎内線212までお問合せください。

夢追人

「熊谷駅から歌を発信し、人を元気にしたい」

シンガーソングライター
力山哲也さん



ギターを握った きっかけ

学生時代はサッカーに情熱を傾けており、ギターには友達がついてくれた物を少し触れた程度でした。大学在学中に、芸能プロダクションに入り、歌手が俳優かの選択に迫られ、未経験の事にチャレンジしてみたいという思いから俳優になりました。俳優業ではドラマなどの経験をさせて頂きましたが、小栗旬さんと共演した時、彼の俳優に対する意識の高さに、自分には彼のようなストイックさがない

ことを痛感しました。同時に、彼と同じくらい情熱を注ぎ込めるのは、小さい頃からの夢だった歌手だということに気づき、本格的に作詞作曲、そしてギターを始めました。

熊谷駅で人との 繋がりが持てた

熊谷駅で歌い始めたのは、今から約8年前。最初は、立ち止まって聴いてほしいという思いでしたが、回りに人が増えるにつれて、聴いてくれる人のために歌いたいという気持ちが強くなりました。熊谷駅で出会った人達との縁で病院や施設、学校などでも歌うようになり、今では、熊谷のラジオで番組を持たせて頂いています。一番心に残っているのは、引きこもりの子がまたま僕の歌を聴いた事がきっかけで、歌を聴きに外へ出るようになり、結婚までした事です。もちろん結婚式では歌を披露しました。熊谷駅は僕の原点です。ここで歌うと気持ちがいっぱい、大切なものが何かを思い出させてくれます。

気仙沼での活動を通して

友人が、震災直後に気仙



沼に復興支援に行きました。その後、何度か誘われたのですが、自分に何が出来るのかという不安や葛藤がありました。でも、行かなくては何も変わらないと思い、去年の7月初めに気仙沼を訪れました。その後もライブや支援活動などで何度も足を運び、今年4月には、気仙沼での音楽イベントの際、原付バイクで気仙沼まで行きました。「ゆっくりでもいい、自分のペースで支援していこう」とそんなメッセージを発信しつつ走る事で、東北支援への一歩を踏み出せない人達に関心を持つてもらいたいと思ったからです。こういった活動が縁で、気仙沼でもラジオ番組を持つことになりました。自分の歌やラジオで少しでも被災地の方が元気になって頂ければ嬉しいです。これからも、ずっと歌い続けて人々を元気にしていきたいです。

来て!見て!知って!文化財

絹本著色阿弥陀聖衆来迎図
日本美術史上、特殊な形式の仏画

市内上中条の常光院が所有し、埼玉県立歴史と民俗の博物館にて保管されている「絹本著色阿弥陀聖衆来迎図」は、画面上部には浄土の世界を描いた「浄土図」が表現され、中程には正面向きの阿弥陀如来がその他の聖衆を引き連れ人間世界に下降する様子を示した「来迎図」が描かれています。また、最下段の左右には同寺院の祖、中条氏と思われる男女の姿が描かれています。この構図は大変珍しく、鎌倉時代後期(13世紀後半)に描かれた特殊な形式の浄土教絵画として貴重

であると評価され、重要文化財の指定が決定しました。

主尊の阿弥陀は、金箔の貼り付けにより金色に施され、中央脇の地藏・龍樹ならびに他の聖衆には一部金箔を含んだ極彩色が塗り込まれています。背景に描かれた、極楽浄土にある「宝楼閣」の光景は細部まで入念に表現されており、画面全体が格調の高い出来映えを見せています。【熊谷市立熊谷図書館にて秋に公開予定】

◆江南文化財センター ☎048-536-5062



人口と世帯 平成25年6月1日現在(対前月比)
■人口203,200人(-121) 男101,644人(-76) 女101,556人(-45) ■世帯 世帯83,259(+21)
「市報くまがや」7月号は、72,300部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本にかかる市の負担は、1部当たり14円です。
「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。

●発行日 平成25年7月1日 ●発行 熊谷市
●編集 広報広聴課 〒360-0860 熊谷市高町二丁目47番地1
TEL 048-524-1111(内線2006) FAX 048-520-2870

「市報くまがや」は、毎月1日(原則)に発行し、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧いただけます。(URL) <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>